

# ターボ機械協会ニュース

## 平成20年度ターボ機械協会賞（論文賞）募集

当協会の設立10周年記念事業の一環としてターボ機械協会賞が設けられ、優秀な論文（毎年）および技術（隔年）を表彰することになっておりますので、下記の要領に従ってご応募ください。

### 1. ターボ機械協会賞

本協会は、ターボ機械に関する技術の発展を奨励することを目的として、優秀な論文および技術にターボ機械協会賞を贈り、表彰を行います。

### 2. 対象となる論文

平成19年1月号から平成20年12月号まで発行されたターボ機械協会誌に掲載された論文とします。

### 3. 受賞候補者の資格

受賞候補者は、本協会の個人会員、特別会員とします。ただし、受賞候補者が複数で会員が代表者である場合は、会員以外の者を含むことは差し支えありません。

### 4. 表彰の方法

審査のうえ、優秀な論文に対して、賞状と副賞の贈与をします。なお、共同研究の場合賞状と副賞を各

員に贈与します。表彰は2件以内とします。

### 5. 表彰の時期

表彰は、平成21年5月開催の本協会通常総会において行います。

### 6. 募集の方法

公募によるものとし、本人よりの申請または本協会会員の推薦を必要とします。

### 7. 提出書類

推薦または申請には、本協会の所定用紙に記載して、1件につき正1通、副3通（乾式コピーで可）の計4通を総務理事会へ送付して下さい。（所定用紙は、必要枚数をお申し込み次第お送りします。）

### 8. 提出締切日

平成21年1月30日（金）

### 9. 提出先

〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26  
ターボ機械協会総務理事会  
TEL 03-3944-8002

## 助成金交付希望者募集

下記要項により、第22回（平成21年度）小宮研究助成金、および第20回（平成21年度）畠山研究助成金交付希望者を募集します。

### 小宮研究助成金

1987年、小宮莊次郎氏（株式会社ミツヤ送風機製作所社長）より“流体工学および流体機械の研究奨励”を目的とする助成金のお申し出がありました。爾来本協会理事会では「小宮研究助成金」として若手研究者の研究助成に使用させていただいております。

### 畠山研究助成金

1989年、財団法人畠山文化財団より“流体工学および流体機械の研究奨励”を目的とする助成金のお申し出がありました。以来本協会理事会では「畠山研究助成金」として研究者の研究助成に使用させていただいております。

### <募集要項>

#### 1. 応募者の資格

<小宮研究助成金>応募者は大学、高専、公的機関の研究所に勤務する年齢40歳未満の本協会会員

<畠山研究助成金>応募者は大学、高専、公的機関の研究所に勤務する年齢40歳以上の本協会会員

なおターボ機械に係わる研究者を広く表彰するため、既に小宮研究助成金を受賞された方は畠山研究助成金の申請をご遠慮ください。

#### 2. 募集の方法

公募によるものとし、本人の申請および本協会会員の推薦を必要とします。本協会指定用紙（協会に請求または協会HPよりダウンロードして下さい）に必

要事項を記入のうえ、総務理事会へ送付してください。

#### 3. 助成の対象

<小宮研究助成金>計画段階あるいは実施中の研究  
<畠山研究助成金>計画段階あるいは実施中の研究  
またはとくに顕著な後輩の育成

#### 4. 助成の金額と使途

<小宮研究助成金>助成金額は¥700,000、一使途については特別な制限はせず、研究に必要な設備費、消耗品費、旅費（含海外出張費）、などに充当させるものとします。

<畠山研究助成金>助成金額は¥1,000,000、一使途については特別な制限はせず、研究に必要な設備費、消耗品費、旅費（含海外出張費）、後輩育成費などに充当させるものとします。

助成金は交布日から1年以内に支出することを原則とします。

#### 5. 報告の義務

助成金の受領者は、助成金の交付から1年後に、助成金の使途、研究の経過ないしは成果を本協会に報告していただきます。

#### 6. 応募の締切日

平成21年2月6日（金）

#### 7. 交付の時期

平成21年5月開催の本協会の通常総会において助成金を贈呈します。

#### 8. 選考方法

本協会の選考委員会にて慎重に選考します。